

医師を目指す学生のための情報誌

因伯兎

いんぱくと

発行月：2018年 1月

発行元：鳥取県民主医療機関連合会



【今号の内容】

- ✓ 研修医コラム
- ✓ 医学生ページ
(生協病院、医学生企画)
- ✓ 高校生ページ
(医師体験、模擬面接)
- ✓ ブックレビュー

研修医コラム



← 夕方、山本医師(左)に質問する大津医師(右)

一年目研修医 大津医師から医学生のみなさんへ★

はじめまして。鳥取生協病院研修医一年目の大津です。

現在、初期研修が始まり8ヶ月が経過しました。

研修医の主な仕事内容としては、担当の患者さんを診察し主治医の先生と相談しつつ治療の方針を考えたり、手術などがある場合は手を出せる範囲で手伝わせていただいたり、救急外来で患者さんの初期対応をさせて頂いたりしています。まだまだわからないことだらけですが、その都度自分で調べたり上の先生に相談しつつ、一人前の医師を目指して少しずつ前に進んでいます。当病院の先生方は非常に優しく、初歩的な質問でもいやな顔をせず教えてくださるので、のびのび充実した研修を送っています。

のびのびな環境で研修をされたい方は、ぜひ一度見学にきてください！

12/23 より、研修医サークルを再開しました★

2017年度 第1弾!

研修医サークル ホワイトG × 鳥取大学医学部 学生 ACLS 部

救急初期対応

<内科総論 編>

救急車が到着してから、医師はどんなことを考え動くのか研修医目線でお話しします。

日時：2017年 12月23日(土・祝) 15:00~

場所：米子 国際ファミリープラザ5階507号 医系学生サポートセンター

対象：救急医療に興味のある学生。学年は問いません。

講師：鳥取生協病院 1年目研修医 小西 貴博 医師

大原市出身。鳥取大学医学部卒業。大学時代、ラフゼー第一志望。ACLS受講。2017年4月より、鳥取生協病院にて初期研修医を務め、救急科の医師を目指して日々奮闘中です!

参加無料 申込締切：12/15(金)

※ACLSサークルからの参加は、小西医師まで

鳥取県民主医療機関連合会 鳥取市本町5丁目371
E-mail igakusei@tori-ren.jp
TEL:0857-29-3598 FAX:0857-20-2143
WEB http://tori-ren.jp QRコード

心電図レクチャーから始まった研修医サークルが、この冬、1年目研修医の小西医師を講師として新たに始まります！学生 ACLS 部での経験と初期研修の経験を通して「救急初期対応」に関するレクチャーを行っていきます。第一回目は12/23(土・祝) 15:00~国際ファミリープラザ5階 医系学生サポートセンターで開催しました。7名の学生さんがあつまり、小西医師の話に真剣に耳を傾けるなど充実した時間を過ごしました。



鳥取生協病院、今年のマッチングは4名！

昨年の3名マッチに続き、今年は4名がマッチングしました。鳥取生協病院では、研修医の主体性を重んじた、研修医中心の研修を行っています。臨床実習Ⅱで実習を行った学生が、無差別平等の医療を実践している生協病院の雰囲気、医師や多職種が協力し合って治療にあたっている姿に感銘をうけて、マッチングを希望してきています。

生協病院の宮崎医師、食堂静脈瘤治療の認定医に！

鳥取生協病院内科病院部長の宮崎慎一医師(45)が、内視鏡を使った食道静脈瘤(りゅう)の治療で、日本門脈圧亢進(こうしん)症学会が定める技術認定を取得しました。同会によると、鳥取、島根両県で初めてです。食道静脈瘤は、「門脈」と呼ばれる血管を通して肝臓へ運ばれる血液が肝硬変によって流れを阻害されることで起こる病気です。阻害された血液の圧力が高まって血管内を逆流し、食道や胃の周辺の静脈が膨れてこぶ状となります。最悪の場合は破裂して吐血や下血が起こる。肝硬変の三大死因の一つに数えられています。治療は内視鏡を使うのが一般的で、この中でも宮崎医師は太さ2、3ミリの血管に正確に針を刺して薬を注入する難易度の高い「食道静脈瘤硬化療法(EIS)」を15年前から行い、現在も年間20～30件の治療を手掛けています。2014年に学会の認定制度ができたことを受け、取得を決意されたそうです。論文提出や学会での発表、実際の治療映像によるビデオ審査を経て10月1日付で認定証が交付されました。



産廃処分場問題を知る淀江フィールドワーク企画 —初めて知った！健康影響が気になる！



11月18日(土)、鳥取・島根両民医連の共催で医学生企画「産廃処分場問題を知る・淀江フィールドワーク」が行われ、総勢12名(鳥取:職員②、学生②。島根:職員④、学生④)が参加しました。

担当者の手作りカレーを食べた後、大山ふもとの自然環境と米子の水を守る会の方に案内してもらい、現地をフィールドワーク。その後、守る会によるレクチャーで、産廃処分場の問題点、住民が反対している理由、全国の現場で起こっている健康影響の深刻さ、手続きが非民主的な現状を学びました。

学生からは、「計画過程に疑問を感じた」「これは、決して淀江だけの話ではなく、身近な問題として考えたい」「健康影響についてもっと知りたい」などの感想が出されました。

【高校生のページ・われら高校生！】

●高校生医師体験（8/2、/7、/9、/18）@鳥取生協病院！

鳥取生協病院や米子の診療所では、春・夏休みに【高校生医師体験】を開催しています。「医師ってどんな仕事をしているのかな？」「医師になりたいけど、勉強とか不安…」などのギモンやお悩みを持っている高校生・予備校生の皆さん、是非お越しください！

Photo Gallery

2017年夏の体験の様子を
ちょっとだけご紹介！



心臓マッサージや超音波検査（エコー）の体験、手術室見学、現役ドクターのカンファレンス（病気を突き止め、治療の方向性を決めます）体験など盛りだくさん！

春の医師体験は3月ごろ開催します。乞うご期待！

●模擬面接（鳥取・1/26、2/16）（米子・1/27、2/19）

面接試験本番を想定した面接練習会です。若手医師が実際に面接官役として登場します。面接練習後には受験相談もできますので、ぜひご参加ください！

ブックレビュー

「先生、貧困ってなんですか？」(ちやみ啓)

「貧困」とはなんでしょうか？…で始まる、まさに、そもそも論。世界有数の経済大国である日本は、貧困世帯がどんどん増えています。でも、「貧困」が分かりにくい社会でもあります。それは、貧困を恥と考える国民性、苦しいのは自分の責任と考える自己責任論の横行、国民を助けるべき政府や行政のシステムが貧困をカバーできていない現実、などが無数に絡み合っているためです。

この本では、みんなで一緒に考えていきやすいように、ワークシートが随所にちりばめられていて、それを考えるだけでも、貧困観が一気に変わります。

こうして、貧困の真実を知ること、差別が起こらない社会をつくっていききたいですね。



どんな研修をするの？ 【鳥取生協病院 研修説明会】

3月4日(日) 15時～17時(予定)

場所: 国際ファミリープラザ(予定)

5年生のみなさんにとっては、マッチングに向けて研修病院を探し始めている時期ではないでしょうか？

当日は、実際に鳥取生協病院で研修を受けている研修医の方や現役医師が、学生のみなさんにお話しします。

終了後は、懇親会を予定しています。

春実習のご案内

鳥取生協病院やわかさ生協診療所、弓ヶ浜診療所やおおたか診療所など、鳥取民医連は医学生の実習を受け入れています。

最近では、愛媛大学、筑波大学、旭川医科大学など遠方の地域からも参加してくださっています。地域に出かけたり、研修の見学など、ご希望に応じた見学・実習スケジュールをご用意します。お気軽にお越しください

Information



全国医学生のつと

4th Quarter (沖縄)

3月22日(木)～24日(土)

毎年全国から多くの医学生が集まり、テーマを決めて学ぶ「つと」。年4回の開催です。

4thQuarter の今回は、沖縄県で、SDH(健康の社会的決定要因)をテーマに学び交流します。ご参加お待ちしております！

鳥取生協病院、米子医療生協では、病院見学や

訪問診療・訪問看護の見学を随時受け入れています

鳥取生協病院では、現在、**5**名が初期研修中！2017年は、**4**名マッチ！



詳しくは、下記 QR コードまで！

【発行元・お問合せ先】

鳥取県民主医療機関連合会 鳥取市末広温泉町 571

TEL: (0857)29-3598 E-mail: igakusei@tori-ren.jp

WEB を
チェック！

